

学校だより

令和4年4月

# 戸山

新宿区立戸山小学校

## 新年度のスタートにあたって

校長 百合野 壽郎

保護者・児童の皆さん。ご入学・ご進級おめでとうございます。

思いもよらない、コロナ禍での学校生活も2年が過ぎました。そんな中でも東門の桜の花や花壇の花々はいつもの年と変わりなく満開に咲き誇り、入学式・始業式では、子ども達を優しく迎えてくれています。

令和4年度の戸山小学校は、60名の新入生を迎え、全校児童393名でのスタートです。新しい学年に夢と希望をふくらませ、登校してくる子ども達の顔を見て、「今年もコロナなんかには負けないで頑張るぞ!」と教職員一同。決意を新たにしているところです。

さて、この2年間は新型コロナウイルス感染拡大の影響を大きく受け、「学校の新しい生活様式」のもと、感染症防止対策に取り組みながら、学校・家庭における学習・生活と様々な事柄が、一気に大きく変化しました。子ども達の学びの保障を掲げ、GIGAスクール構想も国の当初の想定より、大きく前倒しでの開始となり、2年目に入ります。学校も子ども達も試行錯誤しながら、オンライン授業や各教科の授業で活用できるようになってきています。

このように、学校はもとより、子ども達は、社会全体の枠組みの中で、様々な変化に遭遇し、予測困難な時代に突入しています。子ども達自身が好むと好まざるとにかかわらず、グローバル化や人工知能AIなどの急激な技術革新の中で、自ら課題を見付け、学び、考え、判断して行動することにより、よりよい社会や人生を切り開いていくことが今、求められているのです。

そこで戸山小学校では、子ども達が様々な教育活動を通して、お互いの良さを認め合い、思いやりながら、生き生きと活動することで、笑顔溢れる「子供が主役の戸山小学校」の推進を引き続けながら、子ども達が1年後の自分・10年後のなりたい自分を意識して、その目標を達成するために、一人一人がどうすれば良いかを考えていく教育を目指します。

そしてそのためにどんな必要な力を身に付けられるようにすればよいのかを教師と共に考え、学校全体で応援していきたいと考えています。

まだまだ新型コロナウイルス感染症防止対策も予断を許しませんが、できることはする・できるように工夫するをモットーに、教職員一丸となって、子ども達のなりたい自分の実現に向けて取り組んでいきます。

保護者・地域の皆様には今年度も変わらぬご理解・支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

